

市内の福祉関係相談窓口

高齢者の福祉サービスや生活などの相談

相談窓口	電話番号	FAX番号
地域包括支援センターきらら	28-9323	28-9322
彦根市 介護福祉課	23-9660	26-1768
彦根市 医療福祉推進課	24-0828	24-5870

障がい者の福祉サービスや生活などの相談

相談窓口	電話番号	FAX番号
基幹相談支援センター ステップアップ21	35-0008	35-2123
彦根市 障害福祉課	27-9981	26-1767

子ども・子育ての保健・福祉サービスなどの相談

相談窓口	電話番号	FAX番号
彦根市 子育て支援課 (子育て相談)	23-7838	
彦根市 健康推進課	24-0816	24-5870

どんな小さなことでもご相談ください

彦根市社会福祉協議会
【電話】22-2821 【FAX】22-2841

心配ごと相談所(水曜日・金曜日の13時から16時まで開所)
【電話(直通)】22-0294

※またはお住まいの地域の主任児童委員さんにご相談ください

※またはお住まいの地域の民生委員さんにご相談ください



数字で見る河瀬学区の“今”

《河瀬学区の世帯数や高齢化率 等》

出典/彦根市(平成28年1月31日現在)

世帯数	3,434世帯	高齢者のみの世帯数	288世帯
高齢化率(65歳以上)	20.6%	1人暮らし高齢者数	395人

「高齢者のみの世帯数」には「1人暮らし高齢者の世帯」は含まれません。

《河瀬学区の人口推移》

出典/彦根市統計書(各年10月1日現在)

	0~14歳	15~64歳	65歳以上	高齢化率	総人口(人)	世帯数
平成23年	1,243人	4,923人	1,587人	20.5%	7,753人	3,084
平成24年	1,273人	4,969人	1,611人	20.5%	7,853人	3,003
平成25年	1,301人	5,051人	1,631人	20.4%	7,983人	3,262
平成26年	1,369人	5,248人	1,694人	20.4%	8,311人	3,298
平成27年	1,395人	5,310人	1,734人	20.5%	8,439人	3,401

河瀬学区住民福祉活動計画

策 定：河瀬学区住民福祉懇談会

編集・発行：社会福祉法人彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館1階

【でんわ】(0749)22-2821 【ファックス】(0749)22-2841

【ホームページ】<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



河瀬学区 住民福祉 活動計画

かおと顔を合わせ

わをつなぎ

せだいを越えて助け合えるまち



写真協力/犬方町環境美化協議会

この計画を作成するにあたり、河瀬学区で福祉活動やまちづくりに携わる方々にご協力いただき、計6回の懇談会を開催しました。懇談会では学区内の課題や今後必要と思われる取り組みを話し合ってきました。「こんなまちになったらいいな」という思いが詰まった計画です。この計画が、これからの河瀬学区の福祉のまちづくりを住民のみなさんと一緒にすすめていくひとつの“みちしるべ”となることを願っております。

かおと顔を合わせ

わをつなぎ

せだいを越えて助け合えるまじ



1 世代を越えて学び合おう

- 町の歴史や伝統行事を後世に伝える機会をつくっていこう
- 交通安全のルールやマナーの意識を高めよう
- 防災意識を充実させ向上させよう



河瀬はこんなまち

- 年々、人口が増えてきているまち
- ゴーヤとひまわりの多いまち
- 町民が組単位で機能しているまち
- 環境美化協議会もあり、花がきれいなまち
- 町内の各組織団体が充実しているまち
- 行事に多くの人々が協力してくれるまち
- 伝統行事が長く継続されているまち
- 自然が多く緑豊かなまち



3 若いも若きもつながり合おう

- 多世代交流できる機会をつくろう
- 古い伝統を守りながら、新しい考えを取り入れていこう
- 共通のグループやサークルなどをつくり町の行事に活かしていこう



2 みんなの参加で地域を盛り上げよう

- 行事に積極的に取り組み、協力意識を持とう
- スクールガードなどボランティア仲間や協力者を増やそう
- 外国籍の方も積極的に町内の行事に招き、コミュニケーションを図ろう
- 子どもも楽しめる行事を組み、大人の参加を増やしていこう

4 声をかけ合い互いに見守っていこう

- あいさつからコミュニケーションをはじめていこう
- お隣、ご近所の方と互いに声をかけあって見守っていこう
- 閉じこもりがちな高齢者の方が外出できるきっかけをつくろう

